



四国熱!! 旧車

徳島絶版 バイクミーティング

ゴールデンウィークの真っ只中の5月1日、徳島県徳島市の沖洲マリナーミナル駐車場にて開催された徳島絶版バイクミーティング。好天に恵まれ、四国や近畿、中国地方のバイク乗りが集結!ここではイベントの様と、その集まったバイク乗りのみなさんをレポートする



昭和50年式
島津CB400 Four

20年前に完成させた ワンオフ満載のヨンフォア



①エンジンはヨシムラピストンで458ccにボアアップ。ヘッドまわりもヨシムラでステージIIカム、強化バルブスプリング、ビッグバルブを組み込む。クラッチはアゲインで特注したワンオフ。マフラーもアゲインの手付け。②バックステップもアゲイン。③フロントフォークはT2用の倒立。それに合わせ、トップブリッジやステムをワンオフ。キャスト角をヨンフォアの角度になるように設計したそうだ。④リヤシングアームはアゲイン特注。ブレーキはパフォーマンスのキャリパーとTZR250ディスクでディスクブレーキ化。ホイールは前後共にカンパニョーロのマグネシウム製



オーナー：
島津さん

38年前の17歳の時からこのヨンフォアに乗り続ける島津さん



渋いヨンフォアにお茶目なオーナー



岩本CB400 Four



オーナー：岩本さん
ヨシムラのショート管やあんこ抜きシートでキメる渋いヨンフォアに乗る岩本さんは、写真のとおりお茶目キャラの持ち主

足元ピカピカのヨンフォア



オーナー：与縄さん
ピキニカウルや、ピカピカの足まわりが魅力的な真っ赤なヨンフォアに乗る与縄さんは、兵庫県からの参加だ



与縄CB400 Four

年代違いの外装パーツを 絶妙センスでマッチさせる

カスタム
コンテスト
ヨンフォア
賞



オーナー：
もりさん
来場者が対象となるカ
スタムコンテストで見
事ヨンフォア賞を受賞
したもりさん



昭和49年式
もりCB400 Four



①ホイールはハヤシレーシングのキャスト。ブレーキは当時ものらしいWディスクキットを装着。フェンダーはキジマの当時もの。②エンジンは、真鍮のファンネルが付くキャブも含め現状ノーマル。③メーカー不明の手付け集合管を装着。④トップブリッジはCB400D流用。フォークにはセミアエキットを装備

パッソル軍団!!

ここに登場する3台他で香川から自走(?)してきたパッソル軍団のみなさん。シャコタン+エアロを基本に、チャンバーを装着したり、はたまた自転車用のラッパをつけたり、それぞれの個性を出して楽しんでいる



オーナー：
榎本さん



オーナー：
木下さん



昭和54年式
大嶋Z400FX

オーナー：
大嶋さん
カスタムコンテスト入
選ならずで悔しそうに
していた大嶋さん

純正部品を廃したら こんなバイクに仕上がった



①フロントフォークにはXJ用のエアフォークゲージを加工して装着。トップブリッジは純正を削り込んだもの。②キャブはヨシムラスーパーレスポンスキャブをセット。③マフラーはJMCのレース管を選択。バックステップはビートの初期型。④純正フォークにキジマの当時モノスタビをセット。ブレーキはZ用を流用でドレンチカット。ホイールは西独イントラ社製のキャスト

ライムグリーンではないオリジナル カラー&ストライプ

オーナー
沖野さん



ミドリ好きでカワサキ好きな
沖野さん。ボディカラーはあえて
ライムグリーンではない、好み
のミドリでペイント



昭和63年式
沖野GPZ400F II



③ホイールは純正を塗り替
えアンチノースタイプ機
構はキャンセル④マフラー
は当時モノのJMCホルド
ールを装着。バックステッ
プはビーク



①3番館の当時モノカウル表
着に合わせて大きく突きだした
フォークには、テクニカル
アジャスターを装着。ハンド
ルは当時モノのイノウエ。②
エンジンは仲間と一緒に開け
てオーバーホールした時にポ
ートのみ研磨。ロックハート
のオイルクーラーを装備。

懇親のデモ車がわんさか登場!!
出展ブース
全員集合!





1



2



3



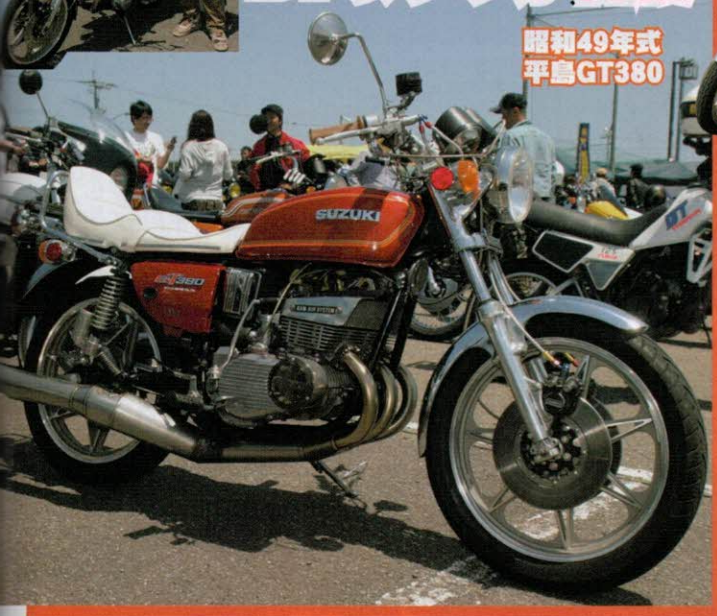
4

①ハンドルは当時モノの欧州製でロングランプを介して装着する。②フロントフォークは平島さんこだわりのB3用。B3のみシールカバーがメッキとなるようだ。③リヤショックはマルゾッキ製。シートは川口シートのサムアップを装着する。④エンジンはチャンパー以外はノーマルをキープ。チャンパーはヒツキの集合チャンパーで材質はステンレス。自慢のタンクとサイドカバーはB7のもの装着する

オーナー：平島さん

オリジナル塗装のB7タンクが自慢

昭和49年式
平島GT380



昭和52年式
井上GT380

激レアエンジン他マニアパーツ満載

オーナー：
井上さん



①ハンドルランプの固定ボルトは、キジマのデコボルトを仲間と共にネジ屋さんに特注で製作してもらい再現したというもの。②シートは川口シート製。③ヒツキの集合チャンパーはスチールタイプ。④ほとんどのGT380の排気量は371ccだが、極々少数384ccという排気量がアップされたものが存在する。このGT380に搭載されるエンジンはまさにその384ccだそう



1



2



3



4

徳島絶版バイクアラカルトミーティング



絶版車体験
ミニ試乗会



丸一日しゃべりまくったMCのお二人

会場ではなんと写真のヨンフォア他の旧車に試乗ができるといううれしいプログラムが用意されていた

→エクストリーム本番では、なんと体験試乗に使われていた絶版旧車でウイリーしていた！

エクストリームバイクショー

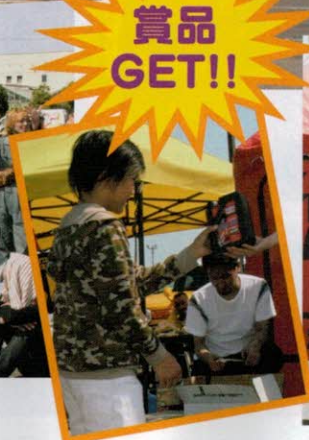


ジャンケン

豪華賞品争奪!sジャンケン大会!



ポン!



賞品GET!!



徳島のゆるキャラ
スシチくん

カスタム
コンテスト
G-ワークス
賞

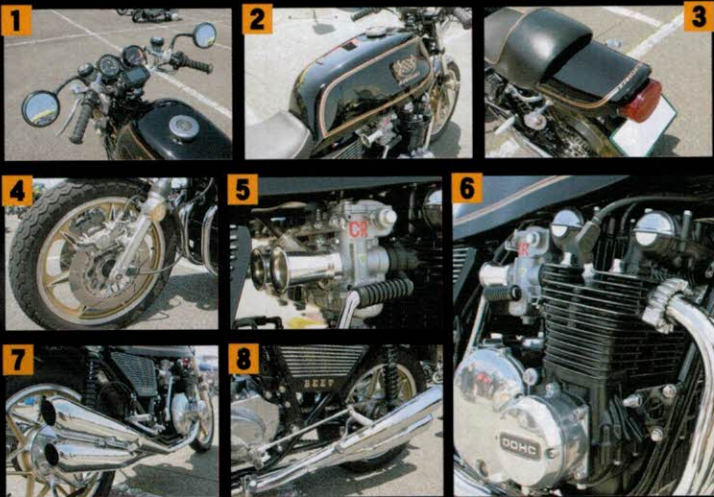
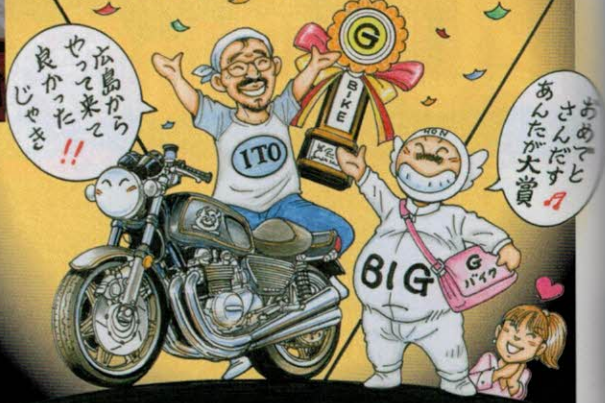


オーナー：
伊藤さん

BIGHONおさんが選んだ
Gバイク賞受賞 伊藤正和さん

* 受賞ポイント *

気取らず、さりげなく70年代の流さとちよい悪を
演出！黒のビッグFRPタンクとあえて4本出しマフラーで
重厚感を出したセンスの良さが受賞の決め手です！！



①ハンドルはハリケーンのスワロータイプを上に向けて装着。メーターは純正
リビルド品。トップブリッジ上の電子機器は安全運転の為(笑)のレーダー探知
機。②タンクはFRP製のビッグタンク。タンクはラインやエンブレム類も全て
伊藤さんの手で塗装されたもの。③ビッグタンクが付くと純正シートが付か
なくなるため、テールカウルも装着出来なくなるのだが、純正シートをベー
スから加工しテールカウルを合わせることに成功。④ホイールはスピードスター。キャ
リバーはロッキード、ローターとキャリバーブラケットはPMC。フォーク
はノーマルだが、リフレクターを外し、真鍮から削り出したカワサキのエン
ブレムを装着。キャブはCRの31φ。⑥エンジンはノーマルだが、再塗装が施さ
れる。⑦敢えて4本出しとしたマフラーはMRS製。⑧バックステップは伊藤さ
んの自作。タンデムステップのステーにペダルやステップが付くように加工を
施し装着している。リヤショックはマルホランド製

低く長くをテーマに
3ヶ月で仕上げられた
カワサキZ!



昭和49年式 伊藤Z1